

#19

Birth Racing Project

Press release - 2022. 7.2-3

BRP
BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com

Race Report

GR TOYOTA GAZOO Racing Yaris cup



TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 東日本シリーズ Round-3 / TOKACHI

www.brp.gr.com

YarisCUP2022ですが、中止・延期もありながら、東日本シリーズは実質2戦目となる北の大地での十勝ラウンドとなりました。BRPの今年のYaris CUPは2台体制の布陣ですが19号車 黒田保男選手のみ東日本シリーズにはフル参戦しており、その為今回は1台とはなりましたが、善戦し予選5位 決勝3位の結果でレースを終えました。

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 東日本シリーズ第3戦 十勝

19号車 BRP★名神タイヤ NUTEC Yaris 黒田保男選手 予選5位 / 決勝3位

十勝のコースの走行経験が少ない黒田選手は、フリー走行から積極的にコースインして、まずはコースに慣れる事に全集中し取り組みました。4本のフリー走行を有効活用して、コースに合わせたドライビングの修正や車両のセットアップを精力的に行い、フリー走行のベストタイムや内容は翌日の予選結果に期待が持てる状態で前日フリー走行を終えました。

翌日の予選は、大きな期待をもって挑みましたがTOP集団に一步及ばず、5番手で終わりました。決勝は5番手スタートながら、前車をスタート直後から果敢にオーバーテイクをしかけて、5周を終える頃には3番手まで浮上しますが、トップ2は既に逃げ切り体制に入っており、追いつく事ができないまま、第2集団のTOPでレース終盤までライバルを抑えきり、3位でチェッカーを受け今年初の表彰台を獲得しました。

どのようなレースカテゴリーにおいても、シリーズチャンピオン獲得するという事は容易い事ではなく、苦難を強いられます。ですがその苦難や挫折を乗り越えた者のみがシリーズチャンピオンという高見にかけあがる事ができます。それは入門カテゴリーと呼ばれるナンバー付き車両(Nゼロ規格)のレースであるYaris CUPでも同じで、今正に苦しみながら日々沢山のスキル・経験を積んでいる所です。この苦しみがいつか必ず報われると信じて、スタッフ・ドライバー一同気を引き締めてレースに取り組みますので、皆様の引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。



